

第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

男子		決勝トーナメント(準決勝)	
日時	平成15年8月 24日 (日)	10:50 ~	
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)	Aコート	第2試合
結果	津軽	16 - 2	鳥屋野
	(青森)	24 - 14	(新潟)
	67	8 - 17	46
		19 - 13	
主審	平山 尚 (神奈川)	副審	開 康寿 (大阪)

【個人トータル表】

津軽(青森)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	佐藤 郁也	14	1	5	1	1
5	下山 竜良	15	3	3	0	1
6	湊谷安玲久司朱	17	1	7	0	1
7	玉田 竜大	11	0	4	3	0
8	佐藤 孝明	0	0	0	0	0
9	木村 元法	0	0	0	0	0
10	小山 幸広	2	0	1	0	1
11	佐藤 浩貴	0	0	0	0	0
12	前田 悠也	8	0	3	2	1
13	山口 拓也					
14	三浦 昌喜					
15	田澤 瑞規					
16	大高 光展	0	0	0	0	0
17	石澤 学					
18	木村 和希					
	合計	67	5	23	6	5

鳥屋野(新潟)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	熊倉 祐人	21	5	3	0	1
5	大高 頌平	0	0	0	0	0
6	相川 翔	3	1	0	0	1
7	堀川 拓海	0	0	0	0	3
8	押見 幸一	0	0	0	0	1
9	土田 賢大	15	4	1	1	1
10	岡田 侑也	0	0	0	0	2
11	庭山 翔平	0	0	0	0	0
12	内藤 潤一	7	0	3	1	4
13	大滝 俊也	0	0	0	0	0
14	中川 佑哉					
15	花澤 佑太	0	0	0	0	0
16	伊藤 慎二					
17	西脇 宏輝					
18	高橋 駿平					
	合計	46	10	7	2	13

【戦評】

スピードと高さを武器に順当に勝ち上がってきた津軽中学校と平成8年度に新潟勢対決を制し、優勝を遂げた鳥屋野中学校との準決勝。好ゲームが期待される。

1クォーター、津軽中はマンツーマン、鳥屋野中は2-2-1からの2-3ゾーンでスタート。津軽中は#4佐藤、#5下山を中心に着実に加点する。一方鳥屋野中はシュートを試みるが、ことごとくリングに嫌われ、開始直後の#4熊倉のリバウンドショットの得点のみで、16-2で終了。

2クォーター、鳥屋野中は相手の厳しいディフェンスをなかなか崩すことが出来ず、苦しい展開になるが、開始2分後ようやく#9土田の3Pが決まり、徐々に本来のペースをつかみかける。対する津軽中は冷静な攻撃とターンオーバーからの速攻などで得点を伸ばす。結局16-40の24点津軽中リードで終了。

3クォーター、鳥屋野中がディフェンスをボックスワンに変えてスタート。このディフェンスが効果を発揮し、津軽中は3分30秒の間ノーゴールとなる。鳥屋野中はその間#4熊倉、#9土田の3Pと#12内藤のバスケットカウントで得点差を12点に縮める。その後42-33と9点差になったところで津軽中タイムアウトを取り、オフエンスを立て直し、48-33で終了。

4クォーター、なんとか追い付きたい鳥屋野中はシュートを果敢に試みるが決まらず、徐々に点差が広がる。津軽中は終盤控えメンバーを出す余裕も見せ、67-46で決勝進出を決めた。

両チームとも鍛えられたチームで、とても見ごたえのあるゲームであった。津軽中の決勝での活躍と鳥屋野中の健闘をたたえたい。

鈴谷 勉(札幌真駒内曙)

【トーナメント戦績】

